



しおかぜ

「新春法会」が開催され、塩竈道院・仙台杜都道院についても16日に「新春法会」を開催し、2022年がスタートしました。現在は、ほぼ通常通りの運営状況です。

今年も宜しくお願い致します

少林寺拳法関係では、1月9日に本山で



2022.01.07 少林寺拳法本部にて宗昂馬代表と

しかし、昨今の新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ますと、日増しに感染者数が増加し、宮城県についても来週には「蔓延防止措置」の対象になりそうな状況です。また、全国的には6万人(1月25日現在)を超える状況となっており、来月には再度の「緊急事態宣言」が出されるのではと心配しています。

今後、感染防止策を十分にとり、私達にできる範囲でしっかりと活動して行きましよう。本年も宜しくお願い致します。

※塩竈道院・仙台杜都道院の「新春法会」については、次号に掲載いたします。

本山の新春法会に出席

1月9日に開催された本山での「新春法会」に古澤拳士と一緒に出席しました。

7日には、少林寺拳法グループの「宗昂馬」代表と会談し、8日には東日本大震災時に多量の物資を送って下さったお礼に小豆島の聖島道院「佐伯敬三」先生とお会いしてきました。

10年以上経つてのお礼でしたが、当時のこと等詳しくお話をお聞きすることができました。また、道院運営についてもお聞きし、専有道場も拝見することができました。小豆島まで足をのばしての有意義な対談となりました。

大澤隆管長 縁起

与える行動で実り多い1年に

新年あけましておめでとうございます。

さて、本年は開祖が少林寺拳法を創始されてから75年になります。開祖は幸せや生きがいについて、「人間関係の豊かさに価値を感じる」と説かれました。では、人間関係を豊かにするためには、何が必要でしょうか。ご自身の人間関係を振り返ったとき、どのようにして関係が築かれてきた



2022.01.08 小豆島 聖島道院 佐伯敬三先生と

今後の予定

- ◎ 1月30日(日) 9:30~12:00 オンラインライブ講習会
- ◎ 2月13日(日) 9:30~12:00 少導師オンライン講習会
- ◎ 2月27日(日) 9:00~15:00 昇格考試(青葉体育館)
- ◎ 3月 6日(日) 9:00~15:00 審判講習会(青葉体育館)

のでしょうか。金剛禅門信徒であれば他人から与えてもらうのではなく、ぜひ自分から与える人間になっていただきたいと思います。開祖は、当時の人たちに少林寺拳法を通して、自信と勇気と行動力、慈悲心を与えながら人を惹きつけていきました。そして開祖が生前蒔かれた種が全国で実を結び、さらに新しくできた種が成長して実を結び、今の私たちにつながっています。そして開祖の志を受け継ぐ私たちも、開祖のように後世に人づくりの種を蒔いていく使命を担っています。それは本山や教区、一部の道院長だけが果たそうとするものではありません。一人一人が社会に役立つ行動を取ることで、自らがより豊かで平和な社会の源に



2022.01.07 開祖霊廟で 古澤和夫拳士

なる可能性を秘めています。私たち門信徒は全員がそれぞれの立場で可能性を開花させ、使命を果たしていかねばなりません。

私たちには開祖が遺してくれた釈尊の教えと達磨の行法があります。そしてそれを共に修行する強い心を持った仲間たちが全国にいます。どうか誇りをもつてこの道を進んでいきましょう。何気なく怠惰に過ごす1年も、努力を積み重ねる1年も同じ1年です。皆さんはどちらの1年を選びますか。この1年の目標を立て、それに向かって努力していきましょう。必ずやご自身の成長や幸福感という形で返ってきます。

皆様にとつて実り多い一年となりますよう祈念いたします。本年もどうぞよろしくお願いたします。

中国古典 紹介

「吞舟の魚は枝流に游がず」を掲載

『列子』

「吞舟の魚」とは、舟をひと呑みにするよゆうな魚である。そういう大きな魚は、川の支流には泳がないのだという。

このことばには、次のような含意があるように思う。

一、大きな目標を持つこと

一、環境をととのえること
この二つである。

人生の目標は大きいほどよい。初めから小さい目標を立ててかかると、かりに半分しか実現しなかったとしても、かなりな線まで到達することができよう。

目標を立てたら、次は、それを実現するための環境をととのえることだ。「枝流」のような枝道にまぎれこまないように、いつも、しっかりと目標に向かって歩くことである。ゆつくりでもかまわない。しかし、つねに大きな目標から目をそらしてはならない。



2022.01.07 金毘羅宮本殿で 古澤和夫拳士